

2024-2025年度国際ロータリーのテーマ



2024-2025年度国際ロータリー第2690地区のスローガン

未来への架け橋をつくらう

2024-2025年度岡山北ロータリークラブのスローガン

仲間との経験を増やそう

2024~2025年度 Rotary Club of Okayama North

# Rotary 週報

国際ロータリー第2690地区第10グループ  
岡山北ロータリークラブ

事務所 / 〒700-0901 岡山市北区本町6-36 第一セントラルビル6階西F号室  
TEL.(086) 222-9590 FAX.(086) 224-4288  
E-mail : okayamakita@ok6rc.jp  
http://okayama-kita-rc.jp/

例会場 / 岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山  
例会日 / 毎火曜日 12:30~13:30

## 理事・役員

2024.7~2025.6

会長(理事)	高橋 茂樹
副会長(理事)	橋田 歳行
幹事(理事)	牧本 太郎
副幹事	堀川 幸三
会計	安原 宏己
S.A.A.(理事)	吉田 三倫
副S.A.A.	難波 景達
	波 稔佳
	人那

会員増強・退会防止(理事)	中宮 賢太郎
広報(理事)	山井 宏
奉仕プロジェクト(理事)	永馬 雅幸
ロータリー財団(理事)	馬場 幸宏
親睦活動	正保 野景
プログラム	廣野 本達
直前会長	高岸 浩
次期会長	

モバイルサイトへのアクセスはQRコードをご利用ください。(岡山北RCホームページ)



### きょうのプログラム

「地区研修・協議会の報告②」

### 次回5月20日のプログラム

「瀬戸内海巡回診療事業について」

岡山県済生会事務局長兼瀬戸内海巡回診療事業  
推進事務所長 森本尚俊様

## 5月のお祝い行事

会員誕生日：橋田、宮武、難波、武南君  
結婚記念日：磯島(慈)、三宅、内座、双田、  
角南、谷本君

## 前回4月22日の例会記録

### 出席の状況

会員数 53名(出席免除者0名)  
出席者数 32名  
欠席者数 21名  
出席率 60.37%  
4月ホームクラブ平均出席率 58.96%

## スケジュール

### 5月 青少年奉仕月間

20日(火) 12:30~例会  
27日(火) 19:00~会場移動夜間例会

### 6月 ロータリー親睦活動月間

3日(火) 12:30~例会  
13:40~第12回理事役員会  
10日(火) 例会取消し(定款第7条第1節)  
17日(火) 12:30~例会：退任挨拶①  
24日(火) 12:30~例会：退任挨拶②

本日のメニュー：洋食

次回のメニュー：ヘルシーランチ(和食)

## 会長挨拶



いよいよ、今週土曜日に昨年に引き続き、新天地育児院での奉仕事業が行われます。今期最後の奉仕事業になります。多くの会員の皆さんに参加いただき、仲間との経験を増やしていただきたいと思います。

そして今日は、今月最後の昼例会です。そして5月13日火曜日まで、3週間例会がありません。寂しいですね。5月13日の例会は、普段より多くの会員の皆さんが例会出席していただけたらと思っています。

今日は、地区協議会の報告という事です。どんどん来期の事が進んできます。そして、我々メンバーにとって、RI、そして地区の方針をかみ砕いて聞ける機会となっています。楽しみにしています。

仕事もそうですが、RCも情報が大切ですよね。幹事を経験すると、その年にもよりますが、16RC幹事会、6RC幹事会が継続して開催されます。この会が、他のRCの情報収集に役に立つのです。昨日は、6RC幹事会が開催されました。そこで色々な各クラブの情報を聞くことができます。本当に素晴らしい仲間です。

という事で幹事は年に1人しかできないのですが、是非、幹事をさせていただいて、RC醍醐味を味わっていただきたいと思います。もちろん会長候補者が幹事は決めるのですが、立候補、大歓迎です。

## 幹事報告

1. 4月26日（土）新天地育児院における奉仕活動に参加される皆様はよろしくお願いたします。
2. 岡山城ロータリークラブより創立35周年記念誌が届きましたので、回覧をいたします。
3. 4月29日（火）例会は定款第7条第一節により取消しとなっておりますのでお間違いのないようお願い致します。
4. 5月の出席確認表を回覧いたしますので、よろしくお願いたします。
5. コーディネーターNEWS5月号、他クラブ週報を回覧いたします。



出席報告



幹事報告

## S. A. A.

高橋君：本日も宜しくお願致します。

皆木君：結婚記念日にお花を頂きありがとうございます。

高島君：地区研修・協議会の報告よろしくお願致します。

杉本君：おひさしぶりです。地区研修・協議会の報告をさせていただきます。

馬場君：先日の4月ゴルフ例会にて優勝することができました。同伴者の伊藤さん、山本(宣)さん、内座さんに感謝します。今後、グロスで好スコアができるように頑張ります。

滝沢君：先日は誕生日のプレゼントありがとうございました。

吉田君：今週土・日は気温の寒暖差が15℃となっております。体調管理には気をつけていきましょう。



スマイル報告

## 地区セミナー報告



### 「地区研修・協議会報告」

クラブ行動計画推進リーダー 杉本 康成 会員

#### 【行動計画推進部門】

部門別協議会・行動計画推進部門の内容について報告させていただきます。

4月13日（日）米子市文化ホールにて14時40分から15時の間に開催されました。

岩崎陽一パストガバナーの司会で進められ、クラブ行動計画推進リーダーの責務についての説明がありました。責務には4つの項目があり

- 1 行動計画構想と、それをクラブ計画の取り組みに組み込む事を促進する方法についてZoomまたは対面で地区行動計画推進リーダーとの学習セッションに参加する事。
- 2 行動計画の活用方法をクラブに説明し、クラブ会員間での行動計画の4つの戦略的優先事項（より大きなインパクトをもたらす、参加者の基盤を広げる、参加者の積極的なかわりを促す、適応力を高める）に関する議論を促す。
- 3 成功事例とクラブの取り組みについての報告書を、推進リーダーに提供する。
- 4 ロータリー・ショーケース、ソーシャルメディア、地域メディアにてクラブの成功事例を積極的に伝える。

というものがあります。

2024年度から始まった部門である為、各参加者ともクラブ行動計画推進リーダーの役割についてつかみきれていない状況ですが、自分の理解としては各年度の会長方針が単年度の事が多いので3年先位までの計画を毎年計画してもらいクラブの未来について考え続ける事のフォローをすることだと感じました。



### 「地区研修・協議会報告」

ロータリー財団次期委員長 高取 新 会員

令和7年4月13日米子市内にて地区研修・協議会に代理出席しました。

研修内容は

- ① 財団部門研修会は第1地区から第11地区の岡山・鳥取・鳥根の全ロータリークラブの常任委員長が集い、各地区から指名されたクラブが現在実施している補助金事業の内容を発表した。各クラブの実施している事例と内容は沢山あったため省略する。
  - ② ロータリー財団補助金プロジェクトに受ける事のできる金額は総事業費の50%とし自己負担となる事。但し、初めて補助金を受ける場合は自己負担比率が30%であるとの事であった。  
(例) 100万円の事業であれば50万円の自己負担。  
初の補助金を受ける場合は100万円の内30万円となる。
  - ③ 補助金支給の条件は相手方との関係が、当該ロータリークラブと利害関係を有しない事。
  - ④ 補助金申請の期間は毎年7月1日から8月末日までとなる。具体的な事業内容の申請については、財団申請補助事業についての規則を参照すること。
- 以上地区研修を受けましたので報告致します。



## 「地区研修・協議会報告」

次期公共イメージ委員長 永山雅己 会員

部門別協議会、公共イメージ部門に参加してきました。参加前にアンケートがあり、

- ・ホームページを設置しているか
- ・SNSを設置しているか
- ・定期的にマスメディアとの交流会をしているか

- ① 貴クラブで過去に実施されて最もインパクトのあったと思われる事業を具体的にご記入ください
- ② 2025-26年度で計画されている公共イメージ向上策について、その取り組み、方針等を具体的にご記入ください

このアンケートを第8、第9グループが発表するという内容でした。昨年幹事をさせていただき、色々なクラブの活動を聞いたつもりでしたが、知らないことも多く、例えば、コメの収穫体験→精米→子ども食堂で食事、岡大留学生と地域の子どもの交流会、レモネードスタンドを運営→売上を小児がんに寄付、防犯カメラの設置などです。マスメディアとの懇談会をしているところもあり、各クラブ知恵を出し合って活動してるんだなと思いました。

地区事務局より、全てのクラブのアンケート結果をデータで共有できるようにするということになりましたので、各クラブの事業等、気になる方は事務局にご連絡ください。

1泊2日の濃い～地区研修会でした。お世話になった先輩方、ありがとうございました。

# 新天地育児院における社会奉仕活動

4月26日(土)、社会福祉法人新天地育児院にて社会奉仕事業を実施いたしました。当クラブ会員16名に加え、施設の職員の方々と子どもたち約30名が参加し、交流しながらの事業となりました。

まず、石井十次記念聖園および石井十次記念館周辺の清掃活動を行いました。

子どもたちと一緒に落ち葉を掃いたり、草を抜いたりする中で、自然と交流が生まれ、和やかな雰囲気清掃作業を行うことができました。

「日本の児童福祉の父」と呼ばれる石井十次（いしいじゅうじ）は、明治時代に岡山で孤児救済に生涯を捧げました。

新天地育児院は、その石井十次の設立した孤児院「岡山孤児院」の流れを汲む施設の一つです。十次の掲げた「児童中心主義」の理念は、現代においても新天地育児院の運営の根幹に息づいています。



懇親バーベキュー会



清掃活動 石井十次記念館

そして、お昼にはバーベキュー交流会を開催しました。会員と子どもたちと職員と一緒に食事を囲み、より一層親睦を深めることができました。交流会の中では、今年3月に中学校を卒業された生徒さんへ、門田屋敷の「クラブ写真館」様ご協力による卒業記念写真を贈呈しました。写真を受け取った卒業生を、年下の子どもたちが興味津々に取り囲み、写真を披露して照れながらも嬉しそうな表情を浮かべていたのが印象的でした。

この環境整備と卒業記念写真の贈呈は、昨年から始まった取り組みで、今年で2回目を迎えました。この事業を通じて、子どもたちの過ごす環境を整えながら、子どもたちや職員の方々との交流を深め、青少年育成と児童養護への理解促進、そして施設の社会的認知度向上を目指しています。

今年も山陽新聞様にご取材いただき、翌日の全県版にて活動の様子をご紹介いただきました。ありがとうございました！（宮井 記）



卒業生に記念写真を贈呈



清掃活動 石井十次記念聖園



テーブルとタープを寄贈



犬と子どもたちと戯れる武南会員



新天地育児院の子どもと一緒に清掃する岡山北RCのメンバーら

RCメンバー約20人が訪問。施設の子どもと職員計約30人と一緒に竹ぼうきや熊手を使い、敷地内のごみ拾いや草抜きに取り組んだ。参加者はスポーツ

児童養護施設で清掃通じ交流  
岡山北RC  
岡山北ロータリークラブ（RC）は26日、岡山市中区門田本町の児童養護施設・新天地育児院を訪れ、敷地内の清掃活動などを通じて子どもたちと交流した。  
RCは1989年発足。交流事業は創設55周年に合わせた社会貢献活動として昨年から実施している。（西平亮）

4月27日 山陽新聞



